

教育目標

自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

飯小は、この教育目標を理念に、「共に育ち、共に生きる 地域の学校」を目指します。

学校だより

上越市立飯小学校

明治9年8月17日開学

第8号 R2. 10. 15



国際交流学習

上越市は、東京オリンピック・パラリンピックのドイツのホストタウンに登録されています。飯小学校では、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、5年生がドイツのギムナジウム・クロイツアルの5年生の子供たちとオンライン交流を行いました。

10月8日15時。テレビ画面に日本から9000キロ離れたドイツの子どもたちの姿が映し出されました。

「おー」と歓声があげ互いに画面に向かって手を振る子供たち。「こんにちはー」と日本語で挨拶してくれたドイツの子供たちに対して、「グーテンターク！」と挨拶を返しました。

国際交流員のヤニックさんの通訳で、子どもたちはお互いの国や学校のことを紹介し合いました。飯小の子どもたちは、高田の夜桜や上杉謙信、飯小学校の生活や学習について写真を見せながら一生懸命に伝えました。また、ドイツから送られてくる映像を食い入るように見て、説明を聞いていました。

その後、じゃんけんで遊びました。ルールは国によって異なります。日本にはない裏技に驚いていました。タイムラグがあってやりにくかったのですが「あっちむいてホイ」もやってみました。

地球の裏側の国の子どもたちの顔をリアルタイムで見て交流学習ができる時代。今後の学校の学習が大きく変わる予感がしました。



PTA 奉仕作業

10月3日（土）に校舎内の清掃とグラウンドの草取りを行いました。

校舎内は、教室の床磨きやエアコンのフィルターや扇風機の掃除など普段できない場所の掃除をしていただきました。また、児童では十分に落としきれないトイレの汚れもきれいに落とすことができました。

グラウンドは、トラックの草取りや石拾いをしていただき、運動会で子供たちが力一杯走れるようになりました。

おかげで、子供たちは清潔で安全な環境で学習をすることができます。ありがとうございました。



頑張りが認められました

<上越市児童生徒科学研究発表会>

○奨励賞（いきいきわくわく科学賞 2020 へ推薦）

3年 風間 美兎 「水をはじく葉のひみつ」

○奨励賞 4年 加藤 優希 「どんな葉が水をはじくのか」

<第26回上越こども発明工夫・模型・工作展>

模型工作の部

○優秀賞 教育長賞 6年 竹田有佑 「乗ってみたいロードバイク」

○優秀賞 学校教育研究会長賞 3年 丸山樹生 「アジサイロードと正ぜん寺ダム」

○入選 4年 河端彩寧 「スノードームすいぞくかん」

○入選 6年 丸山凜和 「ランドセルにつまった私の思い出」

発明工夫の部

○入選 1年 有賀葉奈乃 「色えんぴつ立て」

上越市教育の日

上越市では、市民が日頃から教育について考え、積極的に参加するためのシンボルとして、11月1日を「上越市教育の日」と定めています。そして、11月は「上越市教育を考える市民の月間」となっています。

11月7日から「教育コラボ 2020 学び愛フェスタ」が高田公園オーレンプラザをメイン会場に開催されます。

上越市教育の日の合言葉

上越市教育の日 義の心をつなげよう

- 笑顔であいさつ、美しい言葉遣いに心がけよう
- やさしい心もち、人や社会のために尽くそう
- 正しい心もち、約束やきまりを守ろう
- 規則正しい生活をし、心と体を鍛えよう
- ふるさとを愛し、夢・志をもとう

11月の行事予定

日	曜日	予定
2	月	かがやき遠足（雨天：中止）※お弁当の用意をお願いします（雨天も）。
11	水	上越市学校研一斉研修（給食後下校）
17	火	避難訓練
24	火	個別懇談会
25	水	城北中学校区小中交流会（6年生）
26	木	個別懇談会
27	金	個別懇談会